



校報 さいわいだより 10月号



令和2年10月1日
立川市立幸小学校
校長 千葉 貴樹

〒190-0002 立川市幸町 5-68-1 Tel 042-536-3961 Fax 042-534-6944 <http://www.tachikawa.ed.jp/es15>

【教育目標】◎自分で考え行う子ども(重点目標) ○ねばり強くやりぬく子ども ○なかよく力を合わせる子ども ○心と体をきたえる子ども

幸小創立50周年記念スローガン決定！！

「これまでも これからも

協力とあいさつあふれる 笑顔で明るい幸小」

校長 千葉 貴樹

新型コロナウイルス感染拡大防止対策で、延び延びになっていた創立50周年記念スローガンを決めるため、一学期末、代表委員会担当の秋山先生に、そのスローガン決めについて、「代表委員会を中心になって考えてください」とお願いしていました。

50周年記念行事のスローガンを決めるということは、50周年という大きな節目を迎えるに当たり、今までの50年を思い、これからの50年を考えて、どんなことを大切にしていこうか合言葉を決めるということです。

そして、その合言葉を大切にしながら、幸小の今までの児童を代表して、この大きな節目に50年間お世話になった方々や学校に感謝の気持ちを形として表していくこととなります。

すると、秋山先生が8月末に、「各学級で話し合ったものを代表委員会でまとめました」と、スローガンに入りたいキーワードをいただき、このキーワードをもとに、私が考えたスローガンを代表委員会で示すことになりました。

そのキーワードには、「これまでもこれからも」「協力」「笑顔」「あいさつ」「明るい」「創る」がありました。

「どれもいいな。」私の率直な感想です。そこで、考えたのが上記のスローガンです。

代表委員会の子どもたちも気に入ってくれたので、9月初めの全校朝会で、全校の子どもたちに代表委員の子どもたちが紹介してくれた後に、私がこのスローガンに込めたい思いについて、次のように話しました。

○「これまでも これからも」

50周年という大きな節目を迎えるに当たり、「これまでも」、つまり今までの50年間を振り返り、「これからも」、つまりこれからの50年間を考える必要があるということを表しています。今までの50年間引き継がれてきたこと、つまり伝統を、これからの50年間、100周年まで引き継いでいくことが、幸小に関わる全ての人たちに求められていることを表しています。では何を100周年に向けて、引き継いでいくのか。

○「協力とあいさつあふれる」

まず一つは「協力」です。「協力」、つまり「力を合わせる」については、教育目標の3番目に「なかよく力を合わせる子ども」があります。校歌にも、3番の歌詞の後半に、「みんなで なかよく ちからをあわせる 幸小のわたしたち」とあります。教育目標にも、校歌にも、「これまでも これからも」大切に、引き継いでいってほしいこととして示しています。

次に「あいさつ」です。幸小では「あいさつ」を50年間ずっと大切にしてきました。まさに伝統です。

私は、気持ちの良い爽やかなあいさつとは、「相手の目を見る」「笑顔」「気持ちを込める」「はっきりいう」だと思ひ、子どもたちにも常日頃、話しています。

幸小では、「創立50周年記念あいさつ運動」として、9月は代表委員会、10月以降毎月担当学年を決めて、朝校門に立ってあいさつするなど、年度末まで全校的に「あいさつ運動」を展開していきます。

今一度、幸小の伝統である「あいさつ」を見直して実践していくことを願っています。

○「笑顔で明るい幸小」

「これまでも これからも」、楽しいことばかりではないと思います。つらいこと、くやしいこと、上手くないこと、たくさんあると思います。そんな時でも、「自分で 自分から 自分たちで」進んでいくためには、「笑顔」と「明るさ」が大切です。

「これまでも」大切にしてきた、この「協力」「あいさつ」「笑顔」「明るさ」の4つのキーワードを、「これからも」大切に引き継いでいってほしいと思います。

そして、子どもたちが、この4つのキーワード、そしてスローガンを頭と心において、50年間をお世話になった校舎を始めとした学校施設や地域の人たちに、感謝の気持ちを形として表していくことを期待しております。

| | |
|-----------------------------------|------------------------------|
| 1日(木) 歯科検診(3, 4) | 19日(月) クラブ活動 |
| 5日(月) 委員会活動 | 20日(火) 自転車実技教室(3) |
| 7日(水) 4時間授業 | 21日(水) 50周年記念航空写真撮影 さいわい塾 |
| 9日(金) 4時間授業 | 22日(木) 校外学習(1, 2) |
| 10日(土) 運動会 | 23日(金) 避難訓練 |
| 11日(日) 運動会予備日 | 26日(月) 開校記念日 クラブ活動 |
| 12日(月) 振替休業日 | 校外学習(1, 2)予備 |
| 13日(火) 読書旬間開始 | 28日(水) さいわい塾 |
| 15日(木) 眼科検診 | 30日(金) バリアフリー授業(4) 読書旬間終 |
| 16日(金) 校外学習(3) 認知症サポーター育成研修(4) | |

10月の生活目標「友達を思いやろう」

10月の保健目標「目を大切にしよう」

「友達に声をかける。」「友達の話聞く。」「クラスの友達と遊ぶ。」ことを意識して生活することで、友達の良さを知り、協力したり、相手を思いやったりする気持ちが高まるようにしていきます。

☆ふれあい月間

生活指導部 井上 友里恵

本校では、お互いを思いやり、大切にしようという意識を育てるため、毎学期「ふれあい月間」を設定しております。2学期の「ふれあい月間」は、11月2日(月)に始まり、「自分を大切にすることと同じように相手を大切にすること」について、教材などを使いながら指導をしていきます。また、本校の8つの「ゆたかな心」のうちの「謝る」「感謝する」「見守る」「許す」の4つのテーマで、「ゆたかな心標語」のコンクールも行います。標語作りを通して、人を大切にしたり、互いに認めたりすることについて意識できるようにします。児童が考えた「ゆたかな心標語」の作品は校内掲示し、全校児童が「ゆたかな心」について考える手がかりとしていきます。

☆全校集会について

特別活動委員会 秋山 晴彦

今年度の集会は、体育館に集まることができないため、集会委員会の児童がアイデアを出して、放送によるクイズなどが行われています。

先日は「激むず二択クイズ」というものが行われました。ものすごく難しい問題を考え、それでは誰も楽しめないのでは、ちゃんと二択の答えを用意していました。

子どもらしい発想の楽しい集会でした。今後も、子どもたちの工夫によって、楽しい集会を実施していきたいと思えます。



【放送室での集会風景】

☆もうすぐ運動会

体育的行事委員会 池谷 典子

『創立50周年記念運動会』のプログラムには、お子様からどの様なメッセージが記されていましてでしょうか。本年度は、コロナ禍で様々な制約が課される中、各学年創意工夫をこらし、演目を組み立て、練習を重ねています。とりわけ、6年生は、運動会を開催するための様々な役割を担い、また最高学年としての思いをこめた演目を、運動会実行委員を中心に自分達で創りあげようと、一丸となって取り組んでいます。

できることを数え、そこに全力を尽くす。そんな新しい形の運動会です。頑張る子供たちへのご声援を、お願いいたします。



【6年生の練習風景】

☆健康診断について

養護教諭 片岡 美和

延期されていましたが検診を2学期に実施することができました。

広いスペースに人数制限をして行いました。いつもと検診の流れは違いましたが、子どもたちは、担任の先生からの事前指導をよく守り、静かでスムーズな検診でした。

毎日の検温や健康観察をありがとうございます。

今後も継続した健康観察をよろしくお願いいたします。



【生活科室での歯科検診】